

テーマ展 「屏風絵の世界」

屏風は、7世紀後半に新羅から伝わったという記録が「日本書紀」に残されています。紙蝶番でパネルをつなぐ方法は、日本で考え出されました。もとは寢殿造りの室内の風を屏ぐ調度品であったものが、中世後半以降、絵画や加飾によって室内を彩る芸術品にまで高められました。

本展では、当館収蔵品の中から屏風絵の魅力を紹介します。



虎獅子図屏風 (当館寄託)

＜屏風の見方＞

六つ折りの屏風2点からなるものを六曲一双といい、基本の形となります。二曲や八曲もあります。

向かって右から左(右隻から左隻)に見ていくのが基本です。日本画の屏風は、ジグザグに立てることにより立体的に見せる効果があります。離れて見たり、近寄って見たり、遠近両方からの見方をお楽しみください。



四季草花鳥獸図押絵貼屏風・左隻(当館蔵)

平成24年度 茨城県立歴史館展示予定

| 月 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
|----------|--|---|--|---|-----------------------------------|---|-----------------|---|----------------------------------|
| | | | | | | | 年末年始休館12/29～1/1 | | |
| | テーマ展Ⅲ 「屏風絵の世界」 7月10日(火)～8月19日(日) | 企画展 「新たな国民のたから —文化庁購入文化財展—」 8月25日(土)～9月30日(日) | | 特別展Ⅰ 「霞ヶ浦と太平洋のめぐみ —塩づくり—」 10月13日(土)～11月25日(日) | | テーマ展Ⅳ 12月8日(土)～平成25年1月27日(日) 「見てふれて楽しい考古学 —2012茨城県教育財団調査 遺跡紹介展—」 | | 特別展Ⅱ 「筑波山 —神と仏の御座す山—」 平成25年2月9日(土)～3月20日(水) | |
| | 学習支援展示 「ちょっと音のくらしⅡ」 7月10日(火)～8月19日(日) | 学習支援展示 「ちょっと音のくらしⅢ」 8月25日(土)～9月30日(日) | | 「揚げ浜式の塩づくり」 (奥能登塩田村提供) | | 「上埴旭台貝塚の土偶」(茨城県教育財団提供) | | 「筑波山上画図」 (国立公文書館蔵) | |
| | 「石油ランプ」 | | 史料紹介展 「史料にみる 安政江戸地震」 8月25日(土)～9月30日(日) | 「茨田海岸の塩焚きの図」 (部分)(個人蔵) | | テーマ展Ⅴ 12月8日(土)～平成25年1月27日(日) 「茨城生まれの家電」 「ラジカセ」(当館蔵) | | 「筑波山下画図」 (国立公文書館蔵) | |
| 一橋徳川家記念室 | 金工品 7月21日(土)～8月26日(日) | | 書と絵画 9月8日(土)～10月12日(金) | | 一橋茂栄 11月27日(火)～1月20日(日) | | | 雑と人形 2月9日(土)～3月10日(日) | 武具・刀剣 3月21日(木)～5月6日(月) |

次回展示 企画展

新たな国民のたから
—文化庁購入文化財展—

8月25日(土)～
9月30日(日)



与謝蕪村筆 四季山水図のうち秋(重要文化財・文化庁保管)

■交通のご案内■

- ◎茨城交通バス(水戸駅北口4番のりば)「桜川西団地」など借楽園方面行き乗車約10分、「歴史館・借楽園入口」下車、徒歩2分。
- ◎常磐自動車道水戸インターから約7km、車で15分。

